

本技術士会は、平成21年12月の設立以降、7年6ヶ月余りの活動を継続し、今年で8回目の総会を迎えることができました。現在会員数は155名であり、技術士試験受験への支援を実施し、毎年、コンスタントに合格者を輩出しており、設立以降、30名を超える技術士が誕生しています。母校への支援として「技術者キャリア形成」等の懇談会を実施し、次世代を担う技術者への支援活動を行っています。今年は45名の会員に出席していただき、総会を無事に終えることができましたので報告いたします。

1. 総会 (at 中央電気倶楽部 513 号室)

第7期(2016. 4. 1~2017. 3. 31)事業報告

決算報告および監査報告

第8期事業計画(案)および予算(案)

第8期役員人事

以上、4 議題のご審議をいただき、出席者全員のご賛同を得、無事終えることができました。

なお、本年度は3名の幹事及び監事を新たに迎え、当会の事業活動に取り組んでいきます。また、会員相互の交流の一環として、会報誌を年1回発刊予定です。



2. 特別講演 (at 中央電気倶楽部 513 号室)

今年は講師の方々より、貴重な御講話を頂きました。

I. 「元気で長生きできる会社とは」

コスモス法律事務所 弁護士 四宮章夫 様

弁護士の立場から、会社の長生きの秘訣として、コンプライアンス、企業理念、働く人を尊重という 3 つの角度から、最近の企業ニュースを交えながらお話して頂きました。



II. 「建設技術の新たなステージ i-Construction」

立命館大学工学部 教授 建山和由 様



低迷してきた建設分野の生産性を画期的に高める i-Construction の背景と目指すところ、ならびにこれまでの取り組み状況を説明され、さらに発展させる具体策として情報化施工、建設ロボット、CIM の先進的な事例についてご紹介を頂きました。

3. 懇親会

会場の中央電気倶楽部レストランにて懇親会が開かれました。本技術士会を通じて知り合った方々、世代を越えたOBやOGは、仕事や学生時代の話などで大いに満喫されました。技術士としての結束を固め、本会の発展を願って校歌斉唱で幕を閉じました。

=以上=